

令和5年1月26日

# 校長室だより

第8号

座間市立相武台東小学校  
校長 浜田 佐織



## 本年もよろしくお願いたします

令和5年とともに3学期が始まり、3週間がたちました。20日(金)は大寒で一年の中で一番寒い時期です。また With コロナの生活も早3年が過ぎましたが、いまだ収まりを見せていません。そんな中での新学期ですが、子どもたちは、新年のすがすがしさを感じさせる姿をたくさん見せています。

10日の始業式に子どもたちには「目標を立て、そのための行動を考え実行しよう」と話しました。その後、それぞれの学級では自分の目標を発表したり、書いて掲示したりしていました。目標をたて、努力を続けることは大人でもたやすいことではありません。子どもたちが目標に向かい頑張る姿が見られたら、結果にかかわらず、その努力や過程をぜひほめてあげてください。

また、先週に行われた書き初め展は、どの学年も力の入った作品が展示されていました。2日間にわたり保護者の皆様にも参観いただきましたが、いかがだったでしょうか。1年生は入学から10か月、しっかりした文字が書けるようになり、大きな成長が感じられます。また、小学校最後の書き初めになる6年生は自分で選んだ言葉(四字熟語)を書きました。「七転八起」「有言実行」など馴染みのある言葉から、「戒騒戒躁」「点滴穿石」といった耳慣れない難しい言葉、さらには「一笑懸命」などオリジナルな言葉まで、まさに「十人十色」の書き初めです。作品の下に書かれている解説には、卒業を間近にした子どもたちの、今年にかける思いが書かれており、作品を見る者の心に届きます。「言霊」というように、言葉には不思議な力が宿り、言葉を発することで行動や考え、そしてその結果にまで影響を与えることがあります。書き初めの一人ひとりの選んだ言葉も「言霊」となり、この一年を成長に導いてくれるように思います。寒く短い3学期ですが、充実した日々を過ごし、それぞれの花咲く春が迎えられよう、教職員一同、精一杯取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



# 全校 「なわとび月間」スタート！（1月25日～2月17日）



相武台東小学校では、冬季期間の体力づくりをめざして、体育委員会主催の「なわとび月間」を実施しています。今年も24日（火）、体育委員会が全校に向けて、さまざまな跳び方や練習のポイントなどを動画で紹介してくれました。この動画での体育委員会のなわとびの技能レベルが年々向上していて、目を見張ります。前とび・後とび・あやとび・交差とび等の基本的なものから、二重とび・三重とび・ボルト（駆け

足二重とび）・はやぶさ（あや・二重とび）等、高難度の技まで見事な模範とびを披露しています。教室で見ている子どもたちからも、「すごい！」「やってみたい！」などの声上がり、モチベーションが高まっていました。また跳び方のコツやポイントも丁寧に分かりやすく教えてくれました。



これから月・水・金曜日の中休みに校庭で、体育委員会が検定したり、アドバイスをしてくれたり、全校でチャレンジしていきます。

なわとびは体力や運動能力を高めるとともに、寒い季節に全身運動をすることで、身体を温めて抵抗力を高める効果も期待できます。何より毎日がんばって、少しずつ記録がのびたり、新しい跳び方ができるようになったりすることは、子どもたちにとって大きな自信になります。体育委員会の子どもたちも何か月も、あるいは2年位かけて練習を続けているそうです。まさに「継続は力なり」です。全校で励まし合い、教え合いながら、楽しく「なわとび月間」を展開していきます。

2月に入ると集会委員会による大なわとび大会もあり、相武台東小学校の冬はなわとびの季節です。寒さの中でも子どもたちの元気な姿や、クラス皆で大なわとびに挑戦する姿が見られるでしょう。どうぞ、ご家庭でもお子さんから取組の様子を聞いて、励ましてあげてください。

